

4. 街づくりの進め方

段階的な取り組み

平成23年度に「整備構想」を策定し、構想を実現していくための具体的な整備の方向性について示した「整備方針」を平成24年度に、そして更に詳細な計画として「整備計画」を平成25年度以降に策定していく予定です。

地域コミュニティを活かした地域別、テーマ別の街づくり

地域の実情に即したより良い街づくりを進めるためには、地域コミュニティの維持・発展を図りながら、文化を大切に地域個性を活かし、地域別やテーマ別に街づくりを進める必要があります。

- ・整備・改善が求められる地域については、区から地域へ改善提案し、地域の意見・要望を反映しながら取り組みを進めていきます。
- ・一方、地域の抱える課題について、自主的に改善しようとする地域については、区が適切に情報提供を行うとともに必要な支援を行っていきます。

それぞれの主体が果たすべき役割



地区懇談会の様子

【地区懇談会事務局】 目黒区街づくり推進部地区整備計画課 担当：森下
電話：03-5722-9458（直通）

目黒駅周辺地区街づくりニュース

第3号 平成23年11月 発行：目黒区目黒駅周辺地区整備構想策定懇談会事務局

『目黒駅周辺地区整備構想』“素案”が まとまりました。 皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

目黒駅周辺地区整備構想（以下「整備構想」という。）「中間まとめ」について、皆様からいただいた意見・要望や関係所管との協議を踏まえ、区において整備構想の「素案」を作成しました。素案において「中間まとめ」からの主な変更点はありません。

「中間まとめ」で頂いた意見は、地域の具体的な街づくりに関するご意見・提案がほとんどでした。

整備構想は、街づくりを進めていくために『今後取り組むべき街づくりの“基本的な方向性（考え方）”』を示したものであるため、頂いたご意見・提案は、来年度以降予定している、より具体的な取り組みを定める「整備方針、整備計画」の検討の際に反映させていただきたいと思っております。

今後目黒区では、この整備構想を皆で共有しながら、区民、事業者、目黒区がそれぞれの役割を担い連携、協力のもと目黒駅周辺地区の目指す将来像の実現に向けた街づくりを進めてまいります。

今回の「目黒駅周辺地区街づくりニュース」では、整備構想の「素案」の概要についてお知らせします。

また、整備構想素案に関する説明会及び素案の閲覧を下記のとおり実施いたします。地域の皆様への説明会への参加をお待ちしています。

●素案に関する説明会の開催

【日 時】平成23年12月15日（木） 午後7時～午後8時30分

【会 場】下目黒住区センター 第1・2会議室／参加希望者は、当日会場へお越し下さい。

●素案の閲覧

【閲覧場所】総合庁舎本館1階区政情報コーナー・6階地区整備計画課

地区サービス事務所（東部地区を除く）、田道・下目黒住区センター

ホームページ：<http://www.city.meguro.tokyo.jp>から地区整備計画課の情報をご覧ください。

【閲覧期間】平成23年11月25日（金）～平成23年12月26日（月）

●ご意見の提出方法

「目黒駅周辺地区街づくり」と明記し、住所、氏名または団体名をご記入の上、郵送、FAX、Eメールにて地区整備計画課までお寄せ下さい。

○郵送先：郵便番号153-8573 目黒区街づくり推進部地区整備計画課（番地を書く必要はありません）

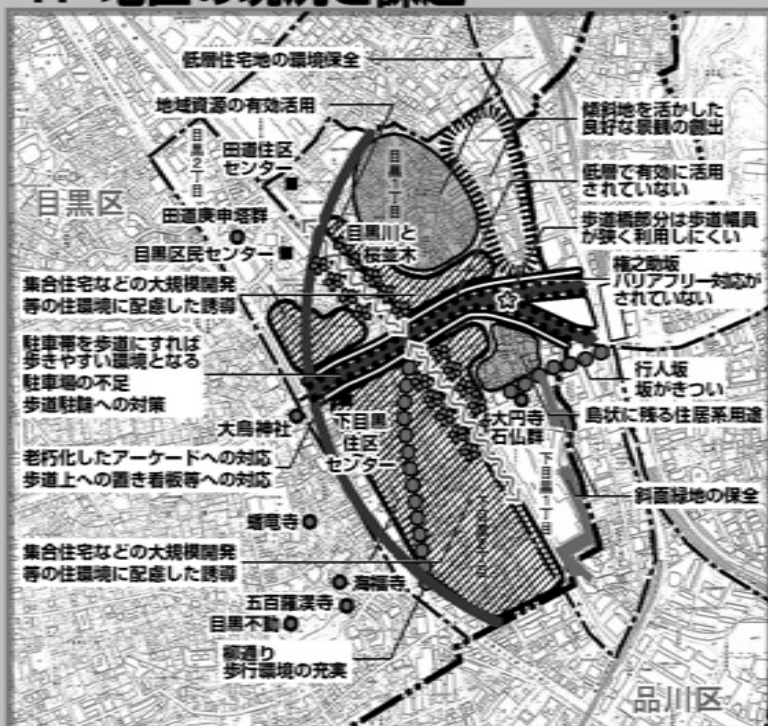
○FAX：03-5722-9239

○メール：meguroeki-kai@city.meguro.tokyo.jp

締め切り：平成23年12月26日（月）必着

※なお、頂いたご意見は、個別の回答はいたしません。整備構想策定の参考にさせていただきます。

1. 地区の現況と課題



◆地区の課題図

現状を踏まえ地区の課題を
図面上に描きました

整備構想では、地区の
現状を踏まえ、

- ① 土地利用
- ② 道路・交通
- ③ 公園・みどり
- ④ 景観・環境
- ⑤ 安全・安心

をテーマに課題を抽出
し、地区の課題を整理し
ました。

2. 街の将来像

◆地区の将来像 目指していく 10年後の将来の地区の姿です

権之助坂を始めとした歴史・文化を継承し
目黒川の水辺と桜並木の潤いのある環境を大切にして
皆でつくる活力にみちた住み良さが実感できるまち

◆街づくりの目標 「地区の将来像」に向かって目指すべき方向を定めたものです

目標1：地域活力にあふれ、暮らしやすい街
(テーマ：土地の使い方、景観・環境、安全・安心、地域コミュニティ)

目標2：街を楽しみ、歩きやすい街
(テーマ：道路・交通環境、安全・安心)

目標3：歴史・文化を活かし、人々の多様な交流がある街
(テーマ：道路・交通環境、公園・みどり、景観・環境、地域コミュニティ)

地域コミュニティを活かした街づくり

地域コミュニティを活かし、誰もが安全で安心して暮らし続けることのできる街づくりを進めます

3. 街づくりの方針

「街づくりの目標」を実現するための街づくりの考え方や取り組みの方向性

目標1：地域活力にあふれ、暮らしやすい街

方針1. 権之助坂の雰囲気を活かした商店街の活性化

- ・魅力ある商店街づくり
- ・おもてなしの心が見える商店街の形成

方針2. 安心して暮らし続けられることのできる住環境の維持・創出

- ・複合市街地の形成
- ・斜面を活かした住環境の創出・保全
- ・安全な住環境の創出
- ・住環境と業務環境が調和、共存する土地利用の検討

目標2：街を楽しみ、歩きやすい街

方針1. 歩行環境の充実

- ・権之助坂の歩行環境の充実
- ・目黒川沿いの歩行環境の充実
- ・歩行者と自転車の調和

方針2. 安全で安心して歩ける歩行環境の形成

- ・目黒駅から主要公共施設へのバリアフリー化

目標3：歴史・文化を活かし、人々の多様な交流がある街

方針1. 地域の魅力ある資源を活かした交流の創出

- ・魅力あるみどりの散歩道の創出
- ・河川環境の改善や水辺環境の保全

方針2. 地域の歴史・文化の発信と交流拠点の創出

- ・地域の景観を特徴づける目印の創出
- ・地域資源の情報発信

◆街づくりの方針図

街づくりの考え方・取り組みの方向性を図面上に描きました

